Nikon

AF DX Fisheye-Nikkor ED 10.5mm f/2.8G

DX

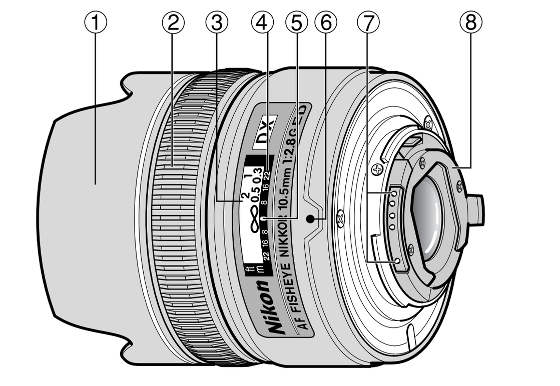
使用説明書
Instruction Manual
Bedienungsanleitung
Manuel d'utilisation
Manual de instrucciones
Manuale di istruzioni
使用說明書
使用说明书

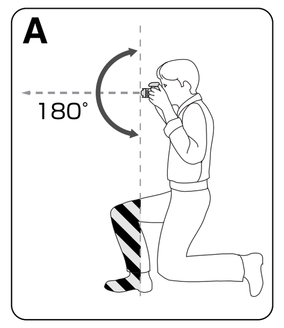
Jp En De Fr Es It Ck Ch

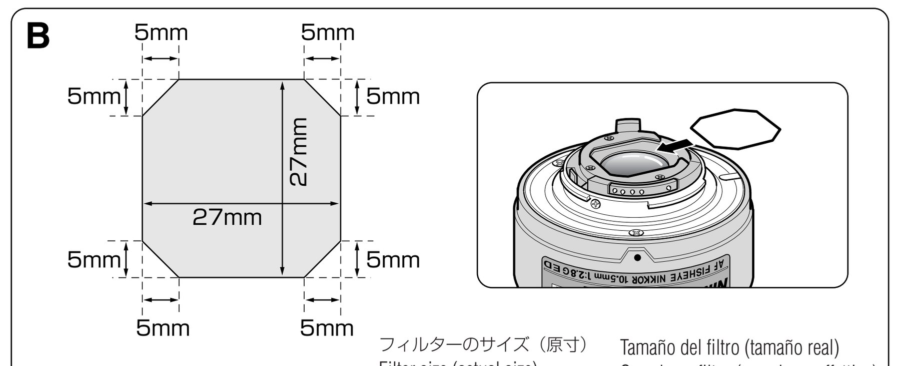
使用説明書の内容が破損などによって判読できなくなったときは、当社サービス機関にて新しい使用説明書をお求めください(有料)。

NIKON CORPORATION
FUJI BLDG., 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME, CHIYODA-KU, TOKYO 100-8331, JAPAN

TT4F02 (80)







フィルターのサイズ(原寸)
Filter size (actual size)
Filtergröße (Originalgröße)
Taille du filtre (taille réelle)
Tamaño del filtro (tamaño real)
Grandezza filtro (grandezza effettiva)
滤光片尺寸(实际尺寸)
濾光片尺寸(實際尺寸)

① フード
Lens hood
Gegenlichtblende
Pare-soleil
Visera del objetivo
Paraluce
镜头遮光罩 鏡頭遮光罩

② 距離リング
Focus ring
Entfernungseinstellring
Bague de mise au point
Anillo de enfoque
Anello di messa a fuoco
对焦环 對焦環

③ 距離目盛
Distance scale
Entfernungsskala
Echelle des distances
Escala de distancias
Scala delle distanze
距离刻度 距離刻度

④ 被写界深度目盛
Depth-of-field indicators
Schäfentiefenskala
Echelle de profondeur de champ
Escala de profundidades de campo
Scala profondità di campo
景深指示器 景深指示器

⑤ 距離目盛基準線
Distance index line
Entfernungs Indexlinie
Ligne de repère des distance
Línea indicadora de distancias
Contrassegno distanza
距离标线 距離標線

⑥ レンズ着脱指標
Mounting index
Objektivindex
Index de montage
Indice de monturas
Indice di montaggio
安装标志 安裝標誌

⑦ CPU信号接点
CPU contacts
CPU-Kontakte
Contacts CPU
Contactos CPU
Contatti CPU
CPU触点 CPU觸點

⑧ フィルター枠
Filter holder
Filterhalter
Porte-filtre
Soporte del filtro
Portafiltro
滤光片座 濾光片座

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例

△記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

⃠記号は、禁止(してはいけないこと)の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合は電池を取り出す)が描かれています。

⚠ 警 告

分解禁止

分解したり修理・改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。

接触禁止 すぐに修理依頼を

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。
カメラの電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

電池を取る すぐに修理依頼を

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと
そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに十分注意してください。電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

水かけ禁止

水につけたり水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと
発火したり感電の原因となります。

使用禁止

引火・爆発のおそれのある場所では使用しないこと
プロパンガス・ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

見ないこと

レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

⚠ 注 意

感電注意

ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。

放置禁止

製品は幼児の手の届かないところに置くこと
ケガの原因になることがあります。

保管注意

使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。

移動禁止

三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと
転倒したりぶつけたりしてケガの原因になることがあります。

日本語

このたびはDXニッコールレンズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。DXニッコールレンズは、通常の35mmレンズよりもイメージサークルを小さくし、光学性能をニコン デジタル一眼レフカメラ D2H、D1シリーズ、D100、D70に最適化したレンズです。

● DXニッコールは、ニコンデジタル一眼レフカメラ【D2H/D1シリーズ/D100/D70】専用です。

35mmフィルム一眼レフカメラに装着はできますが、イメージサークルが小さいため、使用できません。

ご使用の前にこの「使用説明書」をよくお読みのうえ、十分に理解してから正しくお使いください。使用説明書の左下の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

主な特長

- このレンズは、ニコン DXフォーマットを採用したデジタル一眼レフカメラ専用の対角線魚眼レンズです。等立体角射影方式を採用し、対角線方向に180°の画角を持ち、ニコン独自の近距離補正方式の採用により、無限遠から最短撮影距離0.14mまで安定した高画質が得られます。
- 被写体までの距離情報をカメラボディ側に伝達する機能を備え、3D測光機能を持ったカメラとの組み合わせ時には、より的確な露出制御を実現します。
- ニコン独自のED(特殊低分散)ガラスの採用によりデジタル一眼レフカメラに適した光学性能を実現し、円形絞りの採用により優れた描写性能を発揮します。

絞り値の設定

このレンズには絞りリングがありません。絞り値は、カメラ側で設定してください。

ピント合わせ/被写界深度

- ニコンD2H、D1シリーズ、D100、D70カメラをご使用の場合は、オートフォーカスでピント合わせを行うことができますが、マニュアルでピント合わせを行う場合は、ファインダー内のスクリーン上の像が鮮明になるまで距離リングを回します。
- プレビュー(絞り込み)機構を持つカメラでは、撮影前に被写界深度を確認することができます。なお、接写時の被写界深度については、被写界深度表をご参照ください。

■ オートフォーカスが苦手な被写体について
裏面の「広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について」をご覧ください。

構図を決める際のご注意(図A)

このレンズを使用して構図を決める際には、一般のレンズを使用する場合よりもさらに注意が必要です。魚眼レンズは、広角による歪みを生じるばかりでなく、限られた範囲内に像を写しこむために、被写体のサイズがかなり誇張されます。中央に近い被写体は、周辺部の被写体に比べて大きく見え、歪みが小さくなっています。全視野が遠方に押しやられた感じで、被写体の位置関係も変わってきます。また、カメラを少し動かしただけでもまったく違った画面が生まれます。なお、撮影の際には、三脚の脚部や、撮影者の手足など不要なものが画面に入らないようにご注意ください。

- Nikon Capture 4にて、この魚眼レンズで撮った画像の射影方式を通常の広角レンズの射影方式に変換することができます。詳しくは、Nikon Capture 4の使用説明書をご確認ください。
- **画面のケラレについてのご注意**:このレンズは、最至近および最小絞りでの撮影のとき、画面の四隅に若干のケラレが生じることがあります。

カメラ内蔵スピードライト使用時のご注意

カメラの内蔵スピードライトは、レンズの画角の関係上ご使用になれません。

フィルター(図B)

レンズの前面にはフィルターを装着できません。ゼラチンフィルター等のシートフィルターを図の大きさに切って、マウント開口部のレンズのフィルター枠に差し込んでください。このとき距離リングを∞側にしておくと差し込みやすくなります。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- レンズのCPU信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズ面の清掃は、ホコリを拭う程度にしてください。指紋がついたときは、柔らかい清潔な木綿の布に無水アルコール(エタノール)または市販のレンズクリーナーを少量湿らせ、レンズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズをケースに入れるときは、必ず、レンズキャップを前後に取り付けてください。
- レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
- ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

付属アクセサリー

● 専用レンズキャップ ● 裏ぶた LF-1 ● ソフトケース CL-0715

使用できないアクセサリー

■取り付かない(取り付いても破損のおそれがある)
● 接写リング:PK-1/11、PN-11、K-1 ● オートリング:BR-4

■取り付くが機能しない
● テレコンバーター:全種類 ● 接写リング:PK-11A、他のKリング
● ベローズアタッチメント

※ その他のアクセサリーでも、使用できない場合があります。アクセサリーの使用説明書でご確認ください。

仕 様

型 式:	ニコンFマウントCPU内蔵Gタイプ、AF DXニッコールレンズ(ニコン デジタル一眼レフカメラ【D2H/D1シリーズ/D100/D70】専用)
焦点距離:	10.5mm
最大口径比:	1:2.8
レンズ構成:	7群10枚(EDガラス1枚)
画 角:	180°
射影方式:	等立体角射影方式
撮影距離情報:	カメラボディへの撮影距離情報出力可能
ピント合わせ:	距離リングによる回転式
撮影距離目盛:	∞~0.14m、0.46ft(併記)(近距離補正方式)
最短撮影距離:	0.14m
絞り方式:	自動絞り
測光方式:	開放測光
フィルター枠:	レンズ後部に装備
大きさ:	約63mm(最大径)× 約62.5mm(バヨネット基準面からレンズ先端まで)
質 量(重さ):	約305g

English

Introduction

Thank you for purchasing the AF DX Fisheye-Nikkor ED 10.5mm f/2.8G. Optical performance of DX Nikkor lenses is optimized for the Nikon D2H, D1-Series, D100 and D70 by reducing the size of the image circle as compared with normal 35mm lenses. This results in lenses with reduced weight and more compact size for much easier handling.

- DX Nikkor lenses are specially designed for use with Nikon Digital SLR cameras (D2H, D1-Series, D100 and D70). These lenses can be attached to film-based 35mm SLRs, but will not work properly due to the reduced size of the image circle.

Before using this lens, please read these instructions and the notes on safety operations in your camera's instruction manual. Also, keep this manual handy for future reference.

Major features

- The DX Fisheye-Nikkor lens is specially designed for use with Nikon digital SLR cameras. It features a 180° angle of view as measured across the diagonal of the frame and provides high-quality images from infinity to the closest focusing distance of 0.14m (0.5 ft.), due to Nikon's original near-distance correction system.
- More accurate exposure control is possible when this is mounted on a Nikon camera having 3D Matrix Metering capability, because subject distance information is transferred from the lens to the camera body.
- The use of an extra-low dispersion (ED) lens element ensures superb optical performance, while a 7-blade diaphragm produces an aperture that is nearly circular for excellent rendering of out-of-focus highlights.

Setting the aperture

Because this lens does not have an aperture ring, you must set the aperture on the camera body.

Focusing and depth of field

- With D2H, D1-Series, D100 and D70 digital SLR cameras, both autofocus and manual focus are possible. To focus manually, rotate the focus ring until the image in the viewfinder appears sharp and clear.
- If your camera has a depth of field preview (stop-down) button or lever, depth of field can be observed while looking through the camera viewfinder.
  It is also possible to determine the depth of field by using the depth-of-field table.

Getting good results with autofocus
Refer to "Notes on using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses" on the back of this sheet.

Composing (Fig. A)

Using a fisheye lens requires much more thought about picture composition than with a conventional lens. This lens not only produces extreme barrel distortion but also exaggerates the relative size of objects to conform to its format: objects near the center appear larger than those at the edges and they show less barrel distortion. The entire field of view is pushed into the distance and spatial relations are transformed, and with a slight shift of the camera, new distortions are created. Be careful not to accidentally include unwanted objects in the picture, such as the legs of your tripod or your own hands or feet.

- Use optional Nikon Capture (4), a powerful digital postproduction tool, to convert the images taken by this fisheye to the regular wide-angle lens projection system. For more details, see the instruction manual provided with Nikon Capture 4.
- Slight vignetting may occur in the four corners of the frame when shooting at its closest distance or minimum aperture.

Taking flash pictures with cameras having built-in flash

Avoid taking flash pictures with cameras having a built-in flash, because the flash will not cover this lens's 180° picture angle.

Filters (Fig. B)

A regular filter cannot be attached to the front of the lens. Use a gelatin filter by cutting it to an appropriate size as shown in Fig. B. Then insert it into the filter holder at the back of the lens. Rotate the focus ring to the infinity (∞) setting to make insertion easier.

Lens care

- Be careful not to soil or damage the CPU contacts.
- Clean the lens surfaces with a blower brush. To remove dirt and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with ethanol (alcohol) or lens cleaner. Wipe in a circular motion from center to outer edge, taking care not to leave traces or touch other parts of the lens.
- Never use thinner or benzene to clean the lens as this might damage it, result in a fire, or cause health problems.
- When storing the lens in its lens case, attach both front and rear caps.
- When the lens will not be used for a long time, store it in a cool, dry place to prevent mold. Also store the lens away from direct sunlight or chemicals such as camphor or naphthalene.
- Do not get water on the lens or drop it in water as this will cause it to rust and malfunction.
- Reinforced plastic is used for certain parts of the lens. To avoid damage, never leave the lens in an excessively hot place.

Supplied accessories

•Exclusive front lens cap •Rear lens cap LF-1 •Flexible lens pouch CL-0715

Incompatible accessories

These accessories cannot be attached or may become damaged if attached.
•Auto Extension Rings: PK-1, PK-11, PN-11, K-1
•Auto Ring: BR-4

These accessories can be attached, but will not work properly.
•Teleconverters (all models)
•Auto Extension Rings: PK-11A, and other K Rings
•Bellows Focusing Attachment

Other accessories may not be suitable for use with this lens. For details, carefully read your accessories instruction manual.

Specifications

Type of lens:	G-type AF DX Nikkor lens having built-in CPU and Nikon bayonet mount (Specially designed for use with Nikon D2H, D1-Series, D100 and D70 digital SLR cameras)
Focal length:	10.5mm
Maximum aperture:	f/2.8
Lens construction:	10 elements in 7 groups (1 ED lens element)
Picture angle:	180°
Projection system:	Equisolid angle projection
Distance information:	Output to camera body
Focusing:	Manually via focus ring
Shooting distance scale:	Graduated in meters and feet from 0.14 (0.46 ft.) to infinity. Employs Nikon's near-distance correction system.
Closest focus distance:	0.14m (0.5 ft.)
Diaphragm:	Fully automatic
Exposure measurement:	Via full-aperture method
Built-in gelatine filter holder:	Provided at back of lens
Dimensions:	Approx. 63mm dia. x 62.5mm extension from the camera's lens mount flange
Weight:	Approx. 305g (10.8 oz.)

Deutsch

Einführung

Vielen Dank für das Vertrauen in unsere Produkte, das Sie uns mit dem Kauf des Objektivs AF DX Fisheye-Nikkor ED 10,5mm f/2,8G erwiesen haben. Die optische Leistung von DX Nikkor Objektiven wurde für die Nikon D2H, D1-Serie, D100 und D70 optimiert, indem die Größe des Bildkreises gegenüber handelsüblichen 35 mm-Objektiven reduziert wurde. Durch das geringere Gewicht und die kompaktere Größe wird die Handhabung erleichtert.

- Die DX Nikkor-Objektive wurden speziell für den Einsatz mit Nikons Digital-Spiegelreflexkameras (D2H, D1-Serie, D100 und D70) entwickelt. Die Objektive lassen sich zwar an Nikons Kleinbild-Spiegelreflexkameras ansetzen, liefern dann jedoch aufgrund des reduzierten Bildfeldes keine einwandfreien Ergebnisse.

Bitte lesen Sie diese Gebrauchsanweisung sorgfältig durch sowie die entsprechenden Abschnitte in der Bedienungsanleitung Ihrer Kamera. Bewahren Sie diese Anleitung für späteres Nachschlagen griffbereit auf.

Die wichtigsten Merkmale

- Das Fischaugenobjektiv DX Fisheye-Nikkor ist speziell auf den Einsatz mit den SLR-Digitalkameras von Nikon ausgelegt. Es hat einen 180°-Bildwinkel (in der Diagonalen gemessen) und liefert hochwertige Bilder von unendlich bis zum Mindestfokussierabstand von 0,14 m dank Nikons eigenem Nahabstand-Korrektursystem.
- Optimale Belichtungssteuerung in Verbindung mit Nikon-Kameras mit 3D-Matrix-Messung, weil die Aufnahmedistanz vom Objektiv an die Kamera übertragen wird.
- Das integrierte ED-Linsenelement mit besonders niedriger Dispersion sorgt für eine überragende optische Leistung, während eine Irisblende mit 7 Lamellen eine fast kreisrunde Öffnung zur ausgezeichneten Wiedergabe von unscharfen Glanzlichtern erzeugt.

Blendeneinstellung

Das Objektiv hat keinen Blendenring. Die Blende wird an der Kamera eingestellt.

Scharfeinstellung und Schärfentiefe

- Bei den SLR-Digitalkameras (D2H, D1-Serie, D100 und D70) ist sowohl Autofokusbetrieb als auch manuelle Scharfeinstellung möglich. Zur manuellen Scharfeinstellung drehen Sie den Einstellring so lange, bis das Sucherbild scharf und deutlich erscheint.
- Wenn Ihre Kamera über einen Schärfentiefenknopf oder –hebel verfügt, können Sie die Schärfentiefe im Sucher betrachten. Die Schärfentiefe läßt sich auch aus der Schärfentiefetabelle ablesen.

Für beste Ergebnisse im Autofokusmodus
Siehe "Hinweise zum Gebrauch von AF Nikkor-Weitwinkel- oder Superweitwinkelobjektiven" auf der Rückseite dieser Anleitung.

Bildaufbau (Abb. A)

Ein Fisheye-Objektiv erfordert erheblich mehr Überlegung hinsichtlich Bildaufbau als ein herkömmliches Objektiv. Denn es weist nicht nur extreme Weitwinkelverzeichnung auf, sondern vergrößert auch die Objekte, um das Bildformat auszufüllen. Objekte in der Bildmitte erscheinen größer als jene am Rand und zeigen eine geringere optische Verzeichnung. Das ganze Bild hat eine in die Tiefe wirkende Perspektive und veränderte räumliche Beziehungen, sodass bereits eine geringfügige Verschiebung der Kamera neue Verzeichnungen zur Folge hat. Achten Sie darauf, dass nicht unerwünschte Gegenstände, wie z.B. die Beine eines Stativs oder Ihre eigenen Hände oder Füße auf dem Bild erscheinen.

- Mit dem optionalen Nikon Capture 4, einem leistungsstarken Digital-Nachbearbeitungs-Tool, lassen sich die Aufnahmebilder dieses Fischaugenobjektivs auf das normale Weitwinkelobjektiv-Projektionssystem umsetzen. Näheres hierüber finden Sie in der Anleitung zu Nikon Capture 4.
- Bei Aufnahmen mit Mindestfokussierabstand oder kleinster Blende ist in den vier Bildecken leichte Vignettierung möglich.

Blitzaufnahmen mit Kameras mit eingebautem Blitz

Vermeiden Sie Blitzaufnahmen mit Kameras mit eingebautem Blitz, denn der Blitz wird den 180°-Bildwinkel dieses Objektivs nicht abdecken können.

Filter (Abb. B)

Reguläre Filter lassen sich nicht vor das Objektiv setzen. Verwenden Sie statt dessen ein Gelatinefilter, das gemäß Abb. B auf die passende Größe zugeschnitten ist. Setzen Sie das Filter in den dafür vorgesehenen Halter an der Rückseite des Objektivs ein. (Um das Einsetzen zu erleichtern, drehen Sie den Einstellring zuvor auf unendlich (∞).)

Pflege des Objektivs

- Halten Sie die CPU-Kontakte peinlich sauber, und schützen Sie sie vor Beschädigung!
- Säubern Sie Glasflächen mit einem Blasepinsel. Staub und Flecken entfernen Sie mit einem sauberen, weichen Baumwolltuch oder Optik-Reinigungspapier, das Sie mit éthanol (Alkohol) oder Optik-Reinigungsflüssigkeit anfeuchten. Wischen Sie in kreisförmigen Bewegungen von der Mitte nach außen, ohne daß Wischspuren zurückbleiben.
- Verwenden Sie keinesfalls Verdünnung oder Benzin zur Reinigung, da dieses zu Beschädigungen führen, Gesundheitsschäden verursachen oder ein Feuer auslösen könnte.
- Bei Aufbewahrung des Objektivs in seinem Köcher sollten beide Objektivdeckel aufgesetzt sein.
- Bei längerer Nichtbenutzung sollte das Objektiv an einem kühlen, trockenen Ort aufbewahrt werden. Halten Sie das Objektiv von direkter Sonneneinstrahlung oder Chemikalien wie Kampfer oder Naphthalin fern.
- Halten Sie das Objektiv von Wasser fern, das zur Korrosion und zu Betriebsstörungen führen kann.
- Einige Teile des Objektivs bestehen aus verstärktem Kunststoff. Lassen Sie das Objektiv deshalb nie an übermäßig heißen Orten zurück!

Zubehör

•Exklusiver vorderer Objektivdeckel •Hinterer Objektivdeckel LF-1 •Objektivetui CL-0715

Nicht geeignetes Zubehör

Diese Zubehörteile können nicht angebracht oder können bei Montage beschädigt werden:
•Auto-Zwischenringe: PK-1, PK-11, PN-11, K-1
•Auto-Ring: BR-4

Diese Zubehörteile können angebracht werden, funktionieren aber nicht korrekt:
•Telekonverter (alle Modelle)
•Auto-Zwischenringe: PK-11A und andere K-Ringe
•Balgenvorsatz

Anderes Zubehör ist möglichcherweise für bestimmte Kameras nicht geeignet. Lesen Sie sorgfältig die Anleitungen zu Ihrem Zubehör.

Technische Daten

Objektivtyp:	AF DX Nikkor mit G-Charakteristik, eingebauter CPU und Nikon-Bajonett (Für die Verwendung mit digitalen SLR-Kameras [D2H, D1-Serie, D100 und D70] von Nikon optimiert.)
Brennweite:	10,5 mm
Maximale Blendenöffnung:	f/2,8
Optischer Aufbau:	10 Linsen in 7 Gruppen (1 ED-Linsenelemente)
Bildwinkel:	180°
Projektionssystem:	Equisolid-Winkelprojektion
Entfernungsdaten:	Werden an Kameras übertragen
Schärfeneinstellung:	Manuell über Fokussierring
Aufnahmeentfernungsskala:	Teilung in Meter (und ft.) von 0,14 (0,46) bis unendlich. Mit Nikons Nahabstand-Korrektursystem.
Kürzeste Aufnahmedistanz:	0,14 m
Blendenart:	Vollautomatisch
Belichtungsmessung:	Offenblendenmessung
Eingebauter Gelatinefilter-Halter:	An der Hinterlinse
Abmessungen:	Ca. 63 mm Durchm. x 62,5 mm zum Objetivmontageflansch der Kamera
Gewicht:	Ca. 305 g

Français

Introduction

Merci d'avoir porté votre choix sur le AF DX Fisheye-Nikkor ED 10,5mm f/2,8G. La performance optique des objectifs Nikkor DX a été optimisée pour les appareils D2H, Série D1, D100 et D70 de Nikon car ils réduisent la taille du contour de l'image, par comparaison avec des objectifs normaux de 35 mm. Cette caractéristique a permis de réduire le poids et la taille des objectifs, ce qui facilite la manipulation de ces derniers.

- Les objectifs Nikkor DX ont été conçus spécialement pour les appareils photo numériques Nikon SLR (D2H, série D1, D100 et D70). Ces objectifs peuvent être montés sur des SLR pour film 35mm, mais ils ne donneront pas de bons résultats à cause de la taille réduite du cercle image.

Avant d'utiliser cet objectif, veuillez lire ce mode d'emploi et les remarques sur la sécurité dans le mode d'emploi de votre boîtier. Conservez ce manuel à portée de la main pour toute référence ultérieure.

Principales caractéristiques

- L'objectif DX Fisheye-Nikkor est spécialement conçu pour l'emploi avec les appareils reflex numériques Nikon. Il a un angle de vue de 180° selon la diagonale à partir du cadre, et assure une haute qualité d'image de l'infini à la distance de mise au point la plus proche de 0,14 m, grâce au système de correction de distance rapprochée original de Nikon.
- Un contrôle d'exposition plus prévis est possible quand cet objectif est monté sur un appareil Nikon à mesure matricielle 3D, parce que l'information de distance au sujet est transférée de l'objectif au boîtier.
- L'emploi d'éléments d'objectif (ED) à dispersion extra-faible assure une performance optique superbe, alors que le diaphragme à 7 lames permet une ouverture pratiquement circulaire pour une excellente restitution des plages lumineuses floues.

Réglage de l'ouverture

Cet objectif étant dépourvu de réglage du diaphragme, l'ouverture se règle à partir de l'appareil.

Mise au point et profondeur de champ

- Avec les appareils reflex numériques D2H, série D1, D100 et D70, la mise au point autofocus et manuelle est possible. Pour la mise au point manuelle, tournez la bague de mise au point jusqu'à ce que la vue dans le viseur soit nette et claire.
- Si votre boîtier est doté d'un bouton ou levier de prévisionnage de la profondeur de champ (fermeture), vous pouvez contrôler la profondeur de champ en regardant dans le viseur de l'appareil. Il est également possible de déterminer la profondeur de champ avec le tableau des profondeurs de champ.

Obtenir de bons résultats avec la mise au point automatique
Reportez-vous à "Remarques sur l'emploi des objectifs grand-angle ou super grand-angle AF Nikkor" au dos de cette page.

Cadrage (Fig. A)

Cadrer avec un fisheye exige plus de considérations qu'avec un objectif conventionnel. Cet objectif non seulement produit des distorsions de focale extrêmes, mais exagère aussi la taille relative des objets pour les conformer à son format: ceux proches du centre apparaissent plus grands que ceux sur les bords et sont moins déformés. L'ensemble du champ de vision est rejeté à distance et les relations spatiales sont modifiées, et un léger décalage de l'appareil modifie encore cette répartition. Assurez-vous ne de pas cadrer par inadvertance des objets indésirables, tels que les pieds de votre trépied, vos mains ou vos pieds.

- Utilisez Nikon Capture 4 en option, un puissant outil de post-production numérique, pour convertir les images prises avec ce Fisheye au système de projection d'objectif grand-angulaire ordinaire. Pour les détails, consultez le mode d'emploi fourni avec le Nikon Capture 4.
- Un léger vignetage est possible aux quatre coins de l'image à la prise à la distance la plus rapprochée ou à l'ouverture minimale.

Prise de vues avec un appareil à flash intégré

Evitez la photographie au flash avec des appareils à flash intégré, parce que le flash ne couvrira pas l'angle d'image de 180° de cet objectif.

Filtres (Fig. B)

Un filtre ordinaire ne peut être fixé à l'avant de cet objectif. Utilisez un filtre gélatine en le coupant à la taille correcte comme indiqué sur l'illustration B. Puis insérez-le dans le porte-filtre à l'arrière de l'objectif. (Tournez la bague de mise au point à l'infini (∞) pour faciliter l'insertion.)

Soin de l'objectif

- Veiller à ne pas salir ni endommager les contacts CPU.
- Nettoyer la surface de l'objectif avec un pinceau soufflant. Pour enlever les poussières ou les traces, utiliser de préférence un tissu de coton doux, ou un tissu optique, légèrement humidifié avec de l'alcool éthylique (éthanol). Essuyer en mouvement circulaire partant du centre.
- Ne jamais employer de solvant ou de benzènes qui pourrait endommager l'objectif, prendre feu ou nuire à la santé.
- Lors du rangement de l'objectif dans son étui, penser à remettre en place les bouchons avant et arrière.
- En cas d'inutilisation pour une longue période, entreposer le matériel dans un endroit frais, sec et aéré pour éviter les moisissures. Tenir le matériel éloigné des sources de lumière, et des produits chimiques (camphre, naphtaline, etc.).
- Eviter les projections d'eau ainsi que l'immersion, qui peut provoquer la rouille et des dommages irréparables.
- Divers matériaux de synthèse sont utilisés dans la fabrication. Pour éviter tout problème, ne pas soumettre l'objectif à de fortes chaleurs.

Accessoires fournis

•Bouchon d'objectif exclusif •Capuchon arrière d'objectif LF-1 •Sac souple pour objectif CL-0715

Accessoires incompatibles

Ces accessories ne peuvent pas être adaptés au risque d'être endommagés.
•Bagues d'auto-rallonge: PK-1, PK-11, PN-11, K-1
•Bague auto: BR-4

Ces accessories peuvent être adaptés, mais ne fonctionneront pas correctement.
•Téléconvertisseurs (tous les modèles)
•Bagues d'auto-rallonge: PK-11A, et autres bagues K
•Accessoires de mise au point soufflet

L'emploi d'autres accessoires peut ne pas être adapté avec cet objectif. Lisez attentivement le manuel d'utilisation de l'accessoire pour les détails.

Caractéristiques

Type d'objectif:	Nikkor DX AF de type G avec processeur et monture baïonnette Nikon (Spécialement conçus pour être utilisés sur les appareils SLR numériques D2H, Série D1, D100 et D70 de Nikon.)
Focale:	10,5 mm
Ouverture maximale:	f/2,8
Construction optique:	10 éléments en 7 groupes (élément: 1 lentille ED)
Champ angulaire:	180°
Système de projection:	Projection à angle équisolide
Informations sur la distance:	A l'appareil
Mise au point:	Manuelle via une bague de mise au point séparée
Echelle des distances:	Graduée en mètres et pieds de 0,14 mm (0,46 pieds) à l'infini. Utilise le système de correction de distance rapprochée Nikon.
Distance de mise au point minimale:	0,14 m
Diaphragme:	Entièrement automatique
Mesure de l'exposition:	Par la méthode à pleine ouverture
Porte-filtre gélatine intégré:	A l'arrière de l'objectif.
Dimensions:	Env. dia. 63 mm x rallonge 62,5 mm de la bride de montage d'objectif de l'appareil
Poids:	Env. 305 g

Español

Introducción

Gracias por su adquisición del AF DX Fisheye-Nikkor ED 10,5mm f/2,8G. El rendimiento óptico de las lentes DX Nikkor está optimizado para las D2H, Serie D1, D100 y D70 de Nikon, al reducir el tamaño del círculo de imagen en comparación con las lentes de 35 mm normales. Esto da como resultado lentes con un peso reducido y un tamaño más compacto, lo que hace que sean más manejables.

- Las lentes DX Nikkor están diseñados especialmente para ser utilizados con cámaras SLR digitales Nikon (D2H, serie D1, D100 y D70). Estos objetivos pueden acoplarse a las cámaras SLR de película de 35mm, pero no funcionarán correctamente debido al reducido tamaño del círculo de imagen.

Antes de utilizar este objetivo, lea estas instrucciones y las notas sobre un uso seguro en el manual de instrucciones de su cámara. Guarde este manual en un lugar a mano para su referencia en el futuro.

Principales funciones

- El objetivo DX Fisheye-Nikkor está especialmente diseñado para el uso con cámaras SLR digitales Nikon. Permite un ángulo de visión de 180° medido a través de la diagonal del marco, y proporciona imágenes de alta calidad desde infinito hasta la distancia mínima de enfoque, 0,14m (0,46 pie), gracias al sistema de corrección de proximidad original de Nikon.
- Es posible un control de exposición más preciso cuando el objetivo está montado en una cámara Nikon con posibilidad de medición matricial tridimensional porque la información de distancia del sujeto se transfiere del objetivo a la cámara.
- El uso de un objetivo de dispersión extra baja (ED) garantiza excepcionales prestaciones ópticas, al tiempo que un diafragma de 7 láminas produce una abertura prácticamente circular que permite excelente representación de momentos importantes desenfocados.

Ajuste de abertura

Debido a que este objetivo no tiene un anillo de aberturas, debe ajustar la abertura en la cámara.

Enfoque y profundidad de campo

- Con las cámaras SLR digitales (D2H, Serie D1, D100 y D70) es posible tanto el enfoque automático como el manual. Para enfocar manualmente, haga girar el anillo de enfoque hasta que la imagen aparezca nítida y clara en el visor.
- Si la cámara tiene un botón o palanca de visión preliminar de la profundidad de campo (y de parada), puede observar la profundidad de campo mientras mira por el visor de la cámara. También es posible determinar la profundidad de campo utilizando el cuadro de profundidades de campo.

Obtención de buenos resultados con el enfoque automático

Consulte "Notas sobre el uso de objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular" en esta hoja.

Composición (Fig. A)

El uso de un objetivo ojo de pez requiere más planeación y estudio de la composición fotográfica que cuando se emplea un objetivo convencional. Este objetivo no sólo produce gran distorsión de barril, sino que también exagera el tamaño relativo de los objetos para ajustarlos a su formato: los objetos cerca del centro aparecen más grandes que los de los extremos y muestran una menor distorsión de barril. Todo el campo de visión aparece más distante y se transforman las relaciones espaciales, y es suficiente un ligero movimiento de la cámara para crear nuevas distorsiones. Tenga cuidado de no incluir accidentalmente en la fotografía objetos no deseados, como por ejemplo, las patas del trípode o las manos o pies del fotógrafo.

- Use Nikon Capture 4 (opcional), una potente herramienta para postproducción digital, para convertir las imágenes tomadas con este ojo de pez al sistema de protección de objetivo de gran angular regular. Para mayor información, consulte al manual de instrucciones proporcionado con Nikon Capture 4.
- Cuando se hacen tomas a la distancia mínima o con abertura mínima, puede ocurrir efecto viñeta en las cuatro esquinas del marco.

Haga fotografías con flash en la cámara que tengan flash incorporado

Evite fotografiar usando el flash de cámaras que tengan flash incorporado, porque ese flash no cubre el ángulo de fotografiado de 180° de este objetivo.

Filtros (Fig. B)

No se puede colocar un filtro regular delante del objetivo. Use un filtro de gelatina, cortándolo al tamaño adecuado como se muestra en la Fig. B. A continuación insértelo en el alojamiento del filtro en la parte posterior del objetivo. (Para facilitar la inserción, haga girar el anillo de enfoque hasta la posición infinito (∞)).

Forma de cuidar el objetivo

- Tener cuidado de no manchar o dañar los contactos de la CPU.
- Limpiar la superficie del objetivo con un cepillo soplador. Para eliminar la suciedad o las huellas, utilizar un trapo de algodón suave y limpio o papel especial para objetivos humedecido en etanol (alcohol) o limpiador de objetivos. Limpiar describiendo un movimiento circular del centro hacia fuera, teniendo cuidado de no dejar restos ni tocar otras partes.
- No usar en ningún caso disolvente o benceno para limpiar el objetivo ya que podría dañarlo, provocar un incendio o causar problemas sanitarios.
- Cuando se guarde el objetivo en su estuche, colocarle las dos tapas.
- Cuando no se vaya a utilizar el objetivo durante largo tiempo, guardarlo en un lugar fresco y seco para evitar la formación de moho. Guardar el objetivo, además, lejos de la luz solar directa o de productos químicos tales como alcanfor o naftalina.
- No mojar el objetivo ni dejarlo caer al agua, ya que se oxidaría y no funcionaría bien.
- Algunas partes del objetivo son de plástico reforzado. Para evitar daños, no dejarlo nunca en un lugar excesivamente caliente.

Accesorios suministrados

- Exclusiva tapa de objetivo frontal • Tapa de objetivo posterior LF-1
- Funda flexible para objetivo CL-0715

Accesorios incompatibles

Estos accesorios no se pueden utilizar o pueden resultar dañados si lo hace.

- Anillos de autoextensión: PK-1, PK-11, PN-11, K-1
- Anillo auto: BR-4

Estos accesorios puede utilizarlos, pero no funcionarán correctamente.

- Teleconvertidores (todos los modelos)
- Anillos de autoextensión: PK-11A, y otros Anillos K
- Accesorio de enfoque de fuelle

Hay otros accesorios que pueden ser inadecuados para utilizar con este objetivo. Para más detalles, lea cuidadosamente el manual de instrucciones de su accesorios.

Especificaciones

Tipo de objetivo:	AF DX Nikkor tipo G con CPU incorporada y montura de bayoneta (Especialmente diseñadas para su uso con las Cámaras Digitales SLR de Nikon de D2H, la serie D1, D100 y D70)
Distancia focal:	10,5 mm
Abertura máxima:	f/2,8
Estructura del objetivo:	10 lentes en 7 grupos (1 lente ED)
Angulo de imagen:	180°
Sistema de proyección:	Proyección en ángulo equisólido
Información de distancia:	Salida al cuerpo de la cámara
Enfoque:	Manual por aro de enfoque independiente
Escala de distancia de fotografiado:	Está graduada en metros y en pies, desde 0,14m (0,46 pie) hasta infinito. Utiliza el sistema de corrección de proximidad de Nikon.
Distancia de enfoque más cercana:	0,14 m
Diafragma:	Totalmente automático
Medición de la exposición:	Por el método de plena abertura
Soporte de filtro de gelatina incorporado:	Incluido en el lado trasero del objetivo
Dimensiones:	Diám. de aprox. 63 mm x 62,5 mm de alargue de la brida de la montura del objetivo de la cámara
Peso:	Aprox. 305 g (10,8 onzas)

Italiano

Introduzione

Grazie per aver acquistato AF DX Fisheye-Nikkor ED 10,5mm f/2,8G. Le prestazioni ottiche delle lenti DX Nikkor sono ottimizzate per D2H, la serie D1, D100 e D70, grazie alla riduzione delle dimensioni del cerchio dell'immagine se comparate con le normali lenti da 35mm. Questo permette alle lenti di avere un peso minore e dimensioni più compatte, così da poter essere maneggiate molto più facilmente.

- Le lenti DX Nikkor sono stati progettati specificatamente per le fotocamere reflex digitali Nikon (D2H, serie D1, D100 e D70). Nonostante possano essere montati sulle reflex con film da 35 mm, non saranno in grado di funzionare in modo adeguato a causa delle dimensioni ridotte del cerchio d'immagine.

Prima di usare l'obiettivo, leggere queste istruzioni e le note sulle operazioni di sicurezza contenute nel manuale di istruzioni della vostra fotocamera. Tenere inoltre il presente manuale a portata di mano per poterlo consultare in futuro.

Caratteristiche principali

- L'obiettivo DX Fisheye-Nikkor è stato appositamente progettato per essere utilizzato con le fotocamere digitali SLR Nikon. Presenta un campo visivo con angolazione di 180°, se misurato lungo la diagonale della cornice, e, grazie al sistema originale Nikon di correzione distanza ravvicinata garantisce immagini di qualità elevata con messa a fuoco sia di distanze infinite, sia di distanze più ravvicinate, pari a 0,14m (0,5 piedi.).
- Un controllo dell'esposizione più accurato è possibile quando questo obiettivo viene montato su una macchina Nikon dotata della capacità di misurazione a matrice 3D, in quanto le informazioni relative a soggetto e distanza vengono trasferite dall'obiettivo alla macchina fotografica.
- Utilizzando un obiettivo a bassissima dispersione (ED), è possibile ottenere prestazioni ottiche eccellenti, mentre il diaframma a 7 lamelle consente un'apertura del diaframma quasi circolare a garanzia di una resa eccellente di alte luci sfocate.

Impostazione dell'apertura

Poiché l'obiettivo non è dotato di anello di apertura, è necessario impostare l'apertura sul corpo della fotocamera.

Messa a fuoco e profondità di campo

- Le fotocamere digitali SLR (D2H, serie D1, D100 e D70) consentono di effettuare sia la messa a fuoco automatica, sia quella manuale. Per la messa a fuoco manuale, ruotare l'anello di messa a fuoco finché l'immagine nel mirino appaia nitida e chiara.
- Se la vostra fotocamera è dotata di un pulsante o di una leva di anteprima della profondità di campo (Stop-Down), è possibile osservare la profondità di campo guardando nel mirino della fotocamera. È anche possibile determinare la profondità di campo utilizzando la tabella della profondità di campo.

Per ottenere la migliore messa a fuoco

Far riferimento a "Note sull'utilizzo degli obiettivi Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo" sul questo foglio.

Composizione immagini (Fig. A)

L'utilizzo di un obiettivo fisheye richiede una maggiore attenzione in termini di composizione delle immagini rispetto agli obiettivi normali. Questo tipo di obiettivo, non solo crea una distorsione a barilotto estrema, ma enfatizza anche le dimensioni effettive degli oggetti in modo tale da adattarle al formato: gli oggetti in prossimità del centro appaiono più larghe rispetto a quelle ai bordi e mostrano una minor distorsione a barilotto. L'intero campo visivo si adatta alla distanza e i rapporti spaziali vengono trasformati, quindi con un leggero oscillamento della fotocamera è possibile creare nuove distorsioni. Porre attenzione a non includere accidentalmente nell'immagine oggetti indesiderati, tipo gambe del treppiedi, mani o piedi.

- Utilizzare l'opzionale Nikon Capture 4, un potentissimo strumento digitale di post-produzione utile per convertire le immagini acquisite con l'obiettivo fisheye in un sistema di proiezione grandangolare. Per ulteriori dettagli, vedere il manuale d'istruzioni fornito in dotazione a Nikon Capture 4.
- Durante la ripresa alla minima distanza o apertura, potrebbe verificarsi una leggera vignettatura nei quattro angoli della cornice.

Per scattare foto con flash con macchine con flash incorporato

In caso di fotocamera con flash incorporato, evitare di acquisire le immagini con il flash, poiché questi non sarà in grado di coprire tutto l'angolo di 180° inquadrato.

Filtri (Fig. B)

Sulla parte anteriore dell'obiettivo non è possibile montare un filtro di tipo normale. Utilizzare un filtro in gelatina tagliandolo secondo le dimensioni esatte, come mostrato nella fig. B. Inserirlo nel relativo supporto sul retro dell'obiettivo (per semplificare l'inserimento, ruotare l'anello di messa a fuoco su infinito (∞).)

Cura e manutenzione dell'obiettivo

- Fate attenzione a non sporcare o danneggiare i contatti CPU.
- Pulite la superficie delle lenti con un pennello a pompetta. Per rimuovere impronte e macchie, fate uso di un fazzoletto di cotone, soffice e pulito, o di una cartina ottica leggermente imbevuti con alcool o con l'apposito liquido "lens cleaner". Strofinate delicatamente con movimento circolare dal centro verso l'esterno, facendo attenzione a non lasciare tracce o toccare altre parti.
- Per la pulizia non utilizzate mai solventi o benzina, che potrebbero danneggiare l'obiettivo, causare incendi o problemi di intossicazione.
- Prima di porre l'obiettivo nell'astuccio o in borsa, montate entrambi i coperchi protettivi.
- Se rimane a lungo inutilizzato, riponetelo in un ambiente fresco e ventilato per prevenire la formazione di muffe. Tenetelo inoltre lontano dal sole o da agenti chimici come canfora o naftalina.
- Non bagnatelo e fate attenzione che non cada in acqua. La formazione di ruggine potrebbe danneggiarlo in modo irreparabile.
- Alcune parti della montatura sono realizzate in materiale plastico rinforzato. Per evitare danni non lasciate mai l'obiettivo in un luogo eccessivamente caldo.

Accessori forniti in dotazione

- Esclusivo coperchio obiettivo anteriore • Coperchio obiettivo posteriore LF-1
- Sacchetto flessibile per obiettivo CL-0715

Accessori incompatibili

Questi accessori non possono essere collegati, poiché potrebbero danneggiarsi.

- Anelli di Prolunga Automatica: PK-1, PK-11, PN-11, K-1
- Anello Auto: BR-4

I seguenti accessori possono essere collegati, ma non funzioneranno in modo adeguato:

- Teleconvertitori (tutti i modelli)
- Anelli di Prolunga Automatica: PK-11A ed altri anelli K
- Dispositivi di messa a fuoco a soffietto

Gli altri accessori possono non essere adatti per l'uso con questo obiettivo. Per ulteriori informazioni, leggere attentamente il manuale di istruzioni degli accessori.

Caratteristiche tecniche

Tipo:	Obiettivo AF DX Nikkor tipo G con CPU incorporata e attacco a baionetta Nikon (Appositamente progettate per essere utilizzate con le macchine fotografiche Nikon Digital SLR di D2H, la serie D1, D100 e D70.)
Lunghezza focale:	10,5 mm
Apertura massima:	f/2,8
Costruzione obiettivo:	10 elementi in 7 gruppi (1 elemento obiettivo ED)
Angolo di campo:	180°
Sistema di proiezione:	Proiezione angolare Equisolid
Dati distanze:	Uscita verso il corpo fotocamera
Messa a fuoco:	Manualmente mediante anello di messa a fuoco separato
Scala distanze:	Graduata in metri e piedi da 0,14 (0,46 piedi) a infinito. Utilizzo del sistema Nikon di correzione distanza ravvicinata.
Distanza focale minima:	0,14 m
Diaframma:	Completamente automatico
Misurazione dell'esposizione:	Attraverso il metodo di apertura massima
Portafiltro in gelatina incorporato:	Fornito sulla parte posteriore dell'obiettivo.
Dimensioni:	Estensione di 63 mm x 62,5 mm dia., circa, dalla flangia di montaggio obiettivo della fotocamera
Peso:	Circa 305 g

中国语

前言

承蒙选购 AF DX Fisheye-Nikkor ED 10.5mm f/2.8G 镜头，非常感谢。DX 尼克尔镜头的光学性能通过减少映像环的尺码，使其用于尼康 D2H，D1 系列、D100 和 D70 时，与一般的 35mm 镜头相比，效果更佳这使镜头变得更轻小，更于携带。

- DX 尼克尔镜头是专门设计用于 Nikon 数码 SLR 相机（D2H、D1 系列，D100 和 D70）。这些镜头可以装在使用胶片的 35mm SLR 中，但由于图像圈尺寸变小，效果不会理想。

在使用本镜头之前，请详阅此说明书及您所爱用的相机使用说明书上的安全操作事项，并保管于近便之处，以便将来查阅。

主要特色

- DX Fisheye-Nikkor 镜头专门设计用于尼康数码 SLR 相机。由于采用尼康独创的近距离修正系统，它具有 180° 的视角（按对角线测量），能表现从无限远至 0.14 米（0.5 英尺）的高画质影像。
- 当此镜头装在有 3D 矩阵测光能力的尼康相机身上时，还可以进行更精确的曝光控制，因为这时镜头会将主体距离的信息传送到相机身上。
- 采用超低分散（ED）镜头因子保证了超群的光学性能，而 7 片隔膜产生一个几乎是圆形的孔径，让焦点以外的高光点处也能够构成最佳影像。

光圈设定

本镜头不带光圈环，因此，请在机身上设定光圈。

对焦和景深

- 数码 SLR 相机 D2H、D1 系列、D100 和 D70 可以同时使用自动对焦和手动对焦。手动对焦时，旋转对焦环，直至取景器内的图像清晰而鲜明。
- 如果您的相机上的景深（缩小光圈）预测钮或杆，您可透过相机取景窗观测景深。利用景深表也可以定出景深。

使用自动聚焦功能以取得良好效果

参阅该页的"有关使用宽角或超宽角 AF Nikkor 镜头的注意事项"。

构图（图 A）

与普通镜头不同，使用鱼眼镜头摄影要求精心设计画面构图。鱼眼镜头不仅因广角使图像圆桶扭曲，也夸大了景物的相对比例。例如，中央的景物显得比边缘景物大，而光学扭曲却更小。整个场景变得更为深远，空间关系也发生变化，就如相机移动一样，产生十分新颖的变形图像。由于鱼眼镜头视场极宽，摄影时应小心避免杂物进入画面，如三角架的支架或摄影者的手、脚等。

- 使用任选 Nikon Capture 4。它是一个数码后期生成工具，可以将用此鱼眼镜头拍摄的图像转换成常规宽角镜头投影系统。有关详细内容，请参见 Nikon Capture 4 附带的使用说明书。
- 如果在最近距离或最小孔径状态下拍摄，框景的四处角落会出现轻微晕映现象。

以有内置闪光灯的相机拍摄闪光照片

避免使用内置闪光灯相机拍摄闪光照，因为闪光不会覆盖此鱼眼镜头的 180° 图像角度。

滤光镜（图 B）

此鱼眼镜头前部不能使用通常的滤光镜。请使用明胶滤光镜，如图 B 所示，将其切成合适的尺寸。然后，将其插入镜头背后的滤光镜导槽内。（将对焦环旋转至无限远 (∞) 的设置，以方便滤光镜插入。）

镜头的维护保养

- 小心不要弄脏或弄坏 CPU（中央处理器）接点。
- 使用吹风刷清扫镜头表面。如想清除镜头上的污垢时，请用柔软干净的棉布或镜头清洁纸沾点酒精或镜头清洁液擦拭。在擦拭镜头时，请绕着圆圈自中心向周围擦拭，注意不要在镜片上留下痕迹或碰撞外部的部件。
- 切勿使用稀释剂或苯溶液去清洁镜头，因有可能损伤镜头，或造成火灾，或损害健康。
- 当把镜头保存在镜盒中时，请盖好前盖和后盖。
- 当镜头准备长时间不用时，一定要保存在凉爽干燥的地方以防生霉。而且，不可放在阳光直接照射或放有化学药品樟脑或卫生丸等的地方。
- 注意不要溅水于镜头上或落到水中，因为将会生锈而发生故障。
- 镜头的一部分部件采用了强化塑料。不要把镜头放置在高温的地方，以免损坏。

附件

- 专用镜头前盖 ● 镜头后盖 LF-1 ● 镜头软袋 CL-0715

不兼容的配件

这些配件不能附属，或如果附属会造成损坏。

- 自动伸缩环：PK-1、PK-11、PN-11、K-1
- 自动环：BR-4

这些配件可以附属，但不能正常工作。

- 遥控器：所有型号
- 自动伸缩环：PK-11A 及其他 K 环
- 风箱式对焦附件

其他附件也有不宜于本镜头的。具体细节请参阅您的附件的使用说明书。

规格

镜头形式：	G 型 AF DX 尼克尔镜头内装有 CPU 中央处理器和尼康卡口座。（是专为与 D2H，D1 系列，D100 和 D70 尼康 SLR 数字式相机一起使用时的。）
焦距：	10.5mm
最大光圈：	f/2.8
镜头构造：	7 个组群中有 10 个元件（1 个 ED 镜头元件）
图像角度：	180°
投影系统：	相等固定角度投影
距离信息：	输入机身
对焦：	手控对焦时，操作独立对焦环。
拍摄距离刻度：	从 0.14 米（0.46 英尺）至无限远的分级刻度，采用近距离修正系统。
最短拍摄距离：	0.14m（0.5 英尺）
光圈：	全自动
曝光计测方式：	全开光圈测光
内置有色透明胶滤片座：	设于镜头后面。
尺寸：	直径约为 63 毫米，镜头长 62.5 毫米，自相机镜头安装盘算起
重量：	约 305g

中國語

前言

歡迎惠顧 AF DX Fisheye-Nikkor ED 10.5mm f/2.8G 鏡頭。DX 尼克爾鏡頭的光學性能通過減少映像環的尺碼，使其用於尼康 D2H，D1 系列，D100 和 D70 時，與一般的 35mm 鏡頭相比，效果更佳這使鏡頭變得更輕小，更於攜帶。

- DX 尼克爾鏡頭是專門設計用於 Nikon 數碼 SLR 相机（D2H、D1 系列，D100 和 D70）。這些鏡頭可以裝在使用膠片的 35mm SLR 中，但由於圖像圈尺寸變小，效果不會理想。

在使用本鏡頭之前，請詳閱此說明書及您所愛用的相機使用說明書上的安全操作事項，並保管於近便之處，以便將來查閱。

主要特色

- DX Fisheye-Nikkor 鏡頭專門設計用於尼康數碼 SLR 相機。由於採用尼康獨創的近距離修正系統，它具有 180° 的視角（按對角線測量），能表現從無限遠至 0.14 米（0.5 英尺）的高畫質影像。
- 當此鏡頭裝在有 3D 矩陣測光能力的尼康相機身上時，還可以進行更精確的曝光控制，因為這時鏡頭會將主體距離的信息傳送到相機身上。
- 採用超低分散（ED）鏡頭因子保證了超群的光學性能，而 7 片隔膜產生一個幾乎是圓形的孔徑，讓焦點以外的高光點處也能夠構成最佳影像。

光圈設定

本鏡頭不帶光圈環，因此，請在機身上設定光圈。

對焦和景深

- 數碼 SLR 相機 D2H、D1 系列、D100 和 D70 可以同時使用自動對焦和手動對焦。手動對焦時，旋轉對焦環，直至取景器內的影像清晰而鮮明。
- 如您的相機上有景深（縮小光圈）預測鈕或桿，您可透過相機取景窗觀測景深。利用景深表也可以定出景深。

使用自動聚焦功能以取得良好效果

參閱該頁的"有關使用寬角或超寬角 AF Nikkor 鏡頭的注意事項"。

構圖（圖 A）

與普通鏡頭不同，使用魚眼鏡頭攝影要求精心設計畫面構圖。魚眼鏡頭不僅因廣角使影像圓桶扭曲，也誇大了景物的相對比例。例如，中央的景物顯得比邊緣景物大，而光學扭曲卻更小。整個場景變得更為深遠，空間關係也發生變化，就如相機移動一樣，產生十分新穎的變形影像。由於魚眼鏡頭視場極寬，攝影時應小心避免雜物進入畫面，如三角架的支架或攝影者的手、腳等。

- 使用任選 Nikon Capture 4。它是一個數碼後期生成工具，可以將用此魚眼鏡頭拍攝的影像轉換成常規寬角鏡頭投影系統。有關詳細內容，請參見 Nikon Capture 4 附帶的使用說明書。
- 如果在最近距離或最小孔徑狀態下拍攝，框景的四處角落會出現輕微暈映現象。

以有內置閃光燈的相機拍攝閃光照片

避免使用內置閃光燈相機拍攝閃光照，因為閃光不會覆蓋此魚眼鏡頭的 180° 影像角度。

濾光鏡（圖 B）

此魚眼鏡頭前部不能使用通常的濾光鏡。請使用明膠濾光鏡，如圖 B 所示，將其切成合適的尺寸。然後，將其插入鏡頭背後的濾光鏡導槽內。（將對焦環旋轉至無限遠 (∞) 的設置，以方便濾光鏡插入。）

鏡頭的維護保養

- 小心不要弄髒或弄壞 CPU（中央處理器）接點。
- 使用吹風刷清掃鏡頭表面。如想清除鏡頭上的污垢時，請用柔軟乾淨的棉布或鏡頭清潔紙沾點酒精或鏡頭清潔液擦拭。在擦拭鏡頭時，請繞著圓圈自中心向周圍擦拭，注意不要在鏡片上留下痕跡或碰撞外部的部件。
- 切勿使用稀釋劑或苯溶液去清潔鏡頭，因有可能損傷鏡頭，或造成火災，或損害健康。
- 當把鏡頭保存在鏡盒中時，請蓋好前蓋和後蓋。
- 當鏡頭準備長時間不用時，一定要保存在涼爽乾燥的地方以防生黴。而且，不可放在陽光直接照射或放有化學藥品樟腦或衛生丸等的地方。
- 注意不要濺水於鏡頭上或落到水中，因為將會生鏽而發生故障。
- 鏡頭的一部分部件採用了強化塑料。不要把鏡頭放置在高溫的地方，以免損壞。

附件

- 專用鏡頭前蓋 ● 鏡頭後蓋 LF-1 ● 鏡頭軟袋 CL-0715

不兼容的配件

這些配件不能附屬，或如果附屬會造成損壞。

- 自動伸縮環：PK-1、PK-11、PN-11、K-1
- 自動環：BR-4

這些配件可以附屬，但不能正常工作。

- 遙控器：所有型號
- 自動伸縮環：PK-11A 及其他 K 環
- 風箱式對焦附件

其他附件也有不宜於本鏡頭的。具體細節請參閱您的附件的使用說明書。

規格

鏡頭形式：	G 型 AF DX 尼克爾鏡頭內裝有 CPU 中央處理器和尼康卡口座。（是專為與 D2H，D1 系列，D100 和 D70 尼康 SLR 數字式相機一起使用時的。）
焦距：	10.5mm
最大光圈：	f/2.8
鏡頭構造：	7 個組群中有 10 個元件（1 個 ED 鏡頭元件）
圖像角度：	180°
投影系統：	相等固定角度投影
距離信息：	輸入機身
對焦：	手控對焦時，操作獨立對焦環。
拍攝距離刻度：	從 0.14 米（0.46 英尺）至無限遠的分級刻度，採用近距離修正系統。
最短拍攝距離：	0.14m（0.5 英尺）
光圈：	全自動
曝光計測方式：	全開光圈測光
內置有色透明膠濾片座：	設於鏡頭後面。
尺寸：	直徑約為 63 毫米，鏡頭長 62.5 毫米，自相機鏡頭安裝盤算起
重量：	約 305g

■被写界深度表
■Depth of field
■Schärfentiefen tabelle
■Profondeur de champ
■Profundidad de campo
■Profondità di campo
■景深刻度表
■景深刻度表

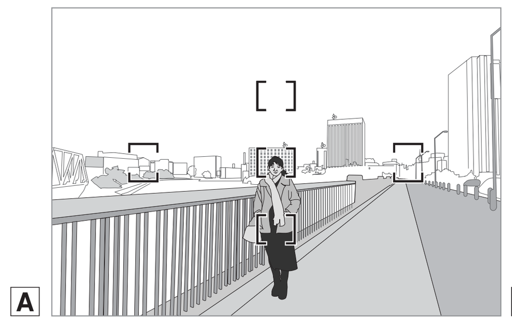
(m)

撮影距離 / Focused distance / Eingestellte Entfernung / Distance de mise au point / Distancia de enfoque / Distanza messa a fuoco / 聚焦距离 / 聚焦距離	被写界深度 / Depth of field / Schärfentiefe / Profondeur de champ / Profundidad de camopo / Profondità di campo / 景深 景深							撮影倍率 / Reproduction ratio / Abbildungsmaßstab / Rapport de reproduction / Relación de reproducción / Rapporto di riproduzione / 成像比 / 成像比
	f/2.8	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	
0.14	0.14–0.14	0.14–0.14	0.14–0.14	0.14–0.15	0.13–0.15	0.13–0.15	0.13–0.16	1/4.8
0.17	0.17–0.17	0.16–0.18	0.16–0.18	0.16–0.18	0.16–0.19	0.15–0.20	0.15–0.23	1/7.7
0.20	0.19–0.21	0.19–0.21	0.19–0.22	0.18–0.23	0.18–0.24	0.17–0.27	0.16–0.34	1/10.6
0.30	0.28–0.33	0.27–0.35	0.26–0.37	0.24–0.42	0.23–0.51	0.21–0.85	0.20–63.5	1/20.1
0.50	0.42–0.63	0.40–0.71	0.37–0.87	0.33–1.38	0.30–6.66	0.26–∞	0.23–∞	1/39.1
∞	1.88–∞	1.34–∞	0.99–∞	0.72–∞	0.55–∞	0.40–∞	0.32–∞	1/∞

■Depth of field

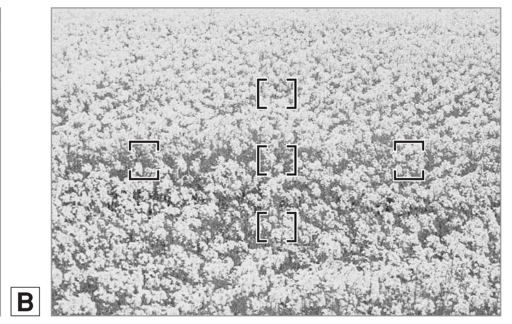
(ft)

Focused distance	Depth of field							Reproduction ratio
	f/2.8	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	
0.46	5 7/16"–5 11/16"	5 7/16"–5 11/16"	5 7/16"–5 11/16"	5 7/16"–5 14/16"	5 6/16"–5 15/16"	5 3/16"–6"	5 3/16"–6 4/16"	1/4.8
0.50	5 15/16"–6 3/16"	5 15/16"–6 3/16"	5 14/16"–6 4/16"	5 14/16"–6 7/16"	5 11/16"–6 8/16"	5 10/16"–6 15/16"	5 7/16"–7 4/16"	1/6.0
0.60	7"–7 8/16"	7"–7 10/16"	6 15/16"–7 12/16"	6 12/16"–8 1/16"	6 8/16"–8 6/16"	6 4/16"–9 3/16"	6"–10 10/16"	1/9
0.75	8 10/16"–9 8/16"	8 7/16"–9 12/16"	8 3/16"–10 4/16"	8 1/16"–10 14/16"	7 10/16"–11 14/16"	7 4/16"–1' 2 7/16"	6 15/16"–1' 8 11/16"	1/13.3
1	11 2/16"–1' 1 4/16"	10 12/16"–1' 2 1/16"	10 6/16"–1' 3 1/16"	9 12/16"–1' 5 1/16"	9 3/16"–1' 8 14/16"	8 7/16"–3' 3/16"	7 12/16"–∞	1/20.6
2	1' 7 6/16"–2' 8 14/16"	1' 5 15/16"–3' 3 7/16"	1' 4 6/16"–4' 6 11/16"	1' 2 8/16"–12' 2 7/16"	1' 1 1/16"–∞	11 2/16"–∞	9 11/16"–∞	1/49.5
∞	6' 2 2/16"–∞	4' 5 1/16"–∞	3' 2 14/16"–∞	2' 4 4/16"–∞	1' 9 8/16"–∞	1' 3 15/16"–∞	1' 8/16"–∞	1/∞



A

〈人物〉
A person standing in front of a distant background
Eine Person vor einem weit entfernten Hintergrund
Une personne debout sur un fond éloigné
Una persona se encuentra delante de un fondo distante
Una persona ferma davanti ad uno sfondo distante
站在远景前面的人
站在遠景前面的人



B

〈花畑〉
A field covered with flowers
Eine blumenübersäte Wiese
Un champ couvert de fleurs
Un campo cubierto de flores
Un prato fiorito
鲜花遍布的田野
鮮花遍布的田野

広角･超広角レンズのオートフォーカス撮影について

広角･超広角レンズでは、標準クラスのレンズと比べ、下記のような撮影条件になりやすく、オートフォーカス撮影時には注意が必要です。

以下をお読みになって、オートフォーカス撮影にお役立てください。

1. **フォーカスフレームに対して主要な被写体が小さい場合**
   図Aのように、フォーカスフレーム内に遠くの建物と近くの人物が混在するような被写体になると、背景にピントが合い、人物のピント精度が低下する場合があります。
2. **絵柄がこまかな場合**
   図Bのように、被写体が小さいか、明暗差が少ない被写体になると、オートフォーカスにとっては苦手な被写体になります。

◆ **このような時には･･･**

1、2のような被写体条件でオートフォーカスが上手く働かない場合、主要被写体とほぼ同じ距離にある被写体でフォーカスロックし、構図を元に戻して撮影する方法が有効です。

また、マニュアルフォーカスに切り換えて、マニュアルでピントを合わせて撮影する方法もあります。

その他

お手持ちのカメラボディの使用説明書で｢オートフォーカスが苦手な被写体について｣の説明も参照してください。

Notes on using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses

In the following situations, autofocus may not work properly when taking pictures using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses.

1. When the main subject in the focus brackets is relatively small.
   As shown in Fig. A, when a person standing in front of a distant background is placed within the focus brackets, the background may be in focus, while the subject is out of focus.
2. When the main subject is a small, patterned subject or scene.
   As shown in Fig. B, when the subject is highly patterned or of low contrast, such as a field covered with flowers, autofocus may be difficult to obtain.

In such situations:

(1) Focus on a different subject located at the same distance from the camera, then use the focus lock, recompose, and shoot.
(2) Or set the camera's focus mode selector to M (manual) and focus manually on the subject.

- Also, refer to "Getting Good Results with Autofocus" in your camera's instruction manual.

Hinweise zum Gebrauch von AF Nikkor-Weitwinkel- oder Super-Weitwinkelobjektiven

In den folgenden Fällen arbeitet der Autofokus bei der Aufnahme von Bildern mit AF Nikkor-Weitwinkel- oder Super-Weitwinkelobjektiven u.U. nicht einwandfrei.

1. Hauptmotiv in den Fokusklammern relativ klein
   Wie Abb. A zeigt, ist Folgendes möglich: bei Platzieren einer Person vor einem weit entfernten Hintergrund in den Fokusklammen wird unter Umständen der Hintergrund scharf eingestellt, das eigentliche Motiv dagegen aber nicht.
2. Kleine strukturierte Fläche oder Szene als Hauptmotiv
   Wie aus Abb. B ersichtlich, ist bei Motiven mit ausgeprägter Strukturierung oder geringem Kontrast (z.B. eine blumenübersäte Wiese) u.U. die Scharfeinstellung per Autofokus schwierig.

In solchen Fällen:

(1) Fokussieren Sie zunächst auf ein anderes Motiv im selben Abstand von der Kamera, wählen dann bei Fokussperre erneut den Bildausschnitt und machen so die Aufnahme.
(2) Oder Sie stellen den Fokussiermoduswähler an der Kamera auf M (manuell) und nehmen die Scharfeinstellung des Motivs manuell vor.

- Näheres zu diesem Thema finden Sie außerdem in der Bedienungsanleitung der Kamera im Abschnitt "Gute Ergebnisse mit dem Autofokus".

Remarques sur l'emploi des objectifs grand-angle ou super grand-angle AF Nikkor

Dans les situations suivantes, la mise au point automatique peut ne pas fonctionner correctement lors de la prise de vue avec des objectifs grand-angle ou super grand-angle Nikkor.

1. Quand le sujet principal dans les repères de mise au point est relativement petit.
   Comme indiqué sur la Fig. A, quand une personne debout sur un fond éloigné est placée dans les repères de mise au point, le fond peut être net, alors que le sujet est flou.
2. Quand le sujet principal est une scène ou un sujet petits, à motifs.
   Comme indiqué sur la Fig. B, quand le sujet a des motifs importants ou est à faible contraste par exemple un champ couvert de fleurs, la mise au point automatique peut être difficile à obtenir.

Dans de telles situations:

(1) Mettez au point sur un autre sujet équidistant de l'appareil, puis utilisez la mémorisation de la mise au point, recomposez et déclenchez.
(2) Ou réglez le sélecteur de mode de mise au point de l'appareil sur M (manuel) et mettez au point manuellement sur le sujet.

- Consultez également "Pour obtenir de bons résultats avec l'autofocus" dans le mode d'emploi de votre appareil.

Notas sobre el uso de objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular

En las siguientes situaciones, el enfoque automático pudiera no funcionar adecuadamente cuando se toman fotografías usando objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular.

1. Cuando el sujeto en los corchetes de enfoque es relativamente pequeño.
   Como se muestra en la Fig. A, cuando se coloca dentro de los corchetes de enfoque a una persona se encuentra delante de un fondo distante, puede suceder que el fondo esté enfocado, pero que el sujeto quede fuera de enfoque.
2. Cuando el sujeto principal es un motivo o sujeto pequeño con patrones repetidos.
   Como se muestra en la Fig. B, cuando el sujeto tiene patrones muy repetitivos o tiene poco contraste, como un campo cubierto de flores, el enfoque automático pudiera ser difícil de obtener.

En tales situaciones:

(1) Enfoque un sujeto diferente situado a la misma distancia respecto a la cámara, entonces use el bloqueo del enfoque, recomponga, y haga la toma.
(2) O ajuste el selector de modo de enfoque de la cámara en M (manual) y enfoque el sujeto manualmente.

- Además, consulte "Como obter bons resultados com a focagem automática" en el manual de instrucciones de su cámara.

Note sull'utilizzo degli obiettivi Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo

Nelle seguenti situazioni, durante la ripresa di immagini con obiettivo Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo, la messa a fuoco automatica potrebbe non funzionare in modo adeguato.

1. Il soggetto principale nella cornice di messa a fuoco è di dimensioni abbastanza ridotte.
   Come mostrato nella figura A, in caso di soggetto di fronte ad uno sfondo a distanza differente, entrambi all'interno della cornice di messa a fuoco, è probabile che solamente lo sfondo sia messo a fuoco.
2. Il soggetto principale è un soggetto o una scena di dimensioni ridotte e con sfondo decorato.
   Come mostrato nella figura B, se il soggetto è molto decorato o a basso contrasto, tipo un campo ricoperto di fiori, potrebbe essere difficile ottenere la messa a fuoco automatica.

In tali situazioni:

(1) mettere a fuoco un altro soggetto collocato alla stessa distanza dalla fotocamera, quindi utilizzare il blocco della messa a fuoco, ricomporre e scattare;
(2) oppure impostare il selettore della modalità di messa a fuoco della fotocamera su M (manuale) e mettere a fuoco il soggetto manualmente.

- Inoltre, fare riferimento al paragrafo "Come Ottenere i Migliori Risultati con l'Autofocus" del manuale d'istruzioni della fotocamera.

有关使用宽角或超宽角AF Nikkor镜头的注意事项

在下列情况下使用宽角或超宽角AF Nikkor镜头拍照时，自动对焦会很难对准。

1. **对焦框内的主体较小时**
   如图A所示，站在远景前面的人进入对焦框时，背景会对焦，而人体则对不准焦距。
2. **当主体是小型图案物体或景色时**
   如图 B 所示，当物体图案连续或者对比度低时，如鲜花遍布的田野等，很难实现自动对焦。

在下列情况时:

(1) 向离相机同一距离的其它物体对焦，然后使用对焦锁，重新调节后按快门。
(2) 或者将相机对焦模式选择器设置为M（手动），手动向物体对焦。

・另外，请参阅相机说明书中的"自动对焦没能如预期那样运行时的情况"。

有關使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭的注意事項

在下列情況下使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭拍照時，自動對焦會很難對准。

1. **對焦框內的主體較小時**
   如圖A所示，站在遠景前面的人進入對焦框時，背景會對焦，而人體則對不准焦距。
2. **當主體是小型圖案物體或景色時**
   如圖 B 所示，當物體圖案連續或者對比度低時，如鮮花遍布的田野等，很難實現自動對焦。

在下列情況時：

(1) 向離相機同一距離的其它物體對焦，然後使用對焦鎖，重新調節後按快門。
(2) 或者將相機對焦模式選擇器設定為M（手動），手動向物體對焦。

・另外，請參閱相機說明書中的"自動對焦沒能如預期那樣運行時的情況"。